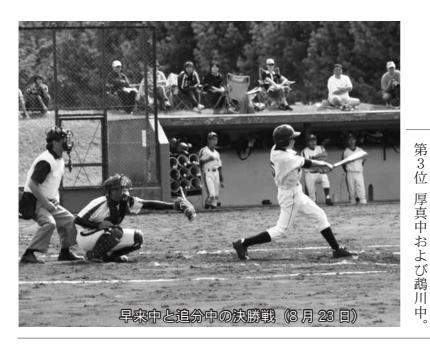
東早来に住む佐藤崇弘くん(早来中3年)が、8月2日に宮城県柴田郡村田町菅生で開催されたモトクロス全国大会に出場しました。会場となったスポーツランドSUGOのコースは全日本クラスの大会が例年開催されており、過去2年間は佐藤君もエキシビションレースに参加したこともありましたが、今年

は挑戦者として初めての出場。予選を通過した30名で行われた決勝レース。中盤までは19位前後をキープしていたもののコーナー付近で溝にタイヤをとられ、傾いたバイクがクッションに接触しエンジン停止というアクシ

デントに見舞われ25位という結果に終わりました。

MFJ(日本モーターサイクルスポーツ協会)北海道支部は年間9試合を開催していますが、佐藤君はジュニア85cc クラスで2試合を残して現在全道ランキング1位。来年からは追分高校に通う兄と同じ国内B級クラスに進みます。「残りのレースでもポイントを取って完全制覇を狙っていきます」と意気込みを語っていました。





モトクロ**ス開ウェブを看定**佐滕選手 (8月21日に自宅で撮影)

 8月22日・23日にときわ球野球新人戦が開催胆振東部中学校軟式

真

## 太鼓の力強い音とバチさばき、 観衆も参加したよさこい演舞

「第1回逢いランドあびら」が8月23日にふれあいセンターい・ぶ・きで行われました。会場の駐車場では、追分いぶき太鼓をはじめ苫小牧や札幌などの団体が力強い音と見事なバチさばきを披露し、1曲終わるごとに聴衆から大きな拍手。

また、よさこい向日葵会&加舞輪奴会や 北海道大学"縁"などの皆さんの軽快な演舞。 踊り手たちの誘いに応じた人たちも踊りに 加わりました。

館内では、フリーマーケットが行われ、 一般客や小銭を手にした子供たちが品定め。 イベントのアトラクションとして、安平



町特産のカンロの早食い競争とお楽しみ抽せん会が行われ、出店テントでは、うどんやそば、焼き鳥のほか地元で栽培された新鮮な野菜やトウモロコシが販売され、訪れた人が買い求めていました。

本部席に置かれた募金箱に集まったお金は北海道盲導犬協会に寄付され、盲導犬の育成や活動のために使われることになっています。